

伝統文化とグローバルな観光現象のせめぎあい ～みやげものを巡る政治・文化・ものがたり～

【趣旨】

本共同研究では、世界各地のみやげものとそれらを取りまく社会的な状況を比較し、みやげものに込められた多様な価値の源泉と、それらが観光の文脈においてどのように変容し、せめぎあってきたのかを検討する。

対象地域は、日本、モンゴル、中国、台湾、ケニアの5カ国である。みやげものと観光を巡る国家政策、民族文化、地域ブランドの3つの切り口から議論をおこなう。

【参加者】

発表者

- 山口睦 (東北大学東北アジア研究センター)
風戸真理 (北星学園大学短期大学部生活創造学科)
高山陽子 (亜細亜大学国際関係学部)
中村香子 (京都大学アフリカ地域研究資料センター)
八塚春名 (日本大学国際関係学部)
呂怡屏 (総合研究大学院大学)

コメンテーター

- 橋本和也 (京都文教大学総合社会学部)
田中雅一 (京都大学人文科学研究所)
神田孝治 (和歌山大学観光学部)

